

ワイドで魅せる久米島

久米島紀行

part2

昨年のオーシャナ久米島ロケでは、
生き物の生態メインで取材を行った。

魚の生態を徹底的に調べ尽くしているのが

エスティバンのガイドたちの持ち味でもあるからだ。

今年はワイドなシーンメインで

久米島の海中の魅力を取材してみることにした。

久米島随一の豪快ワイルド系ポイント、トンバラを始め、

ワイドな視点で見た久米島。

前回の「久米島紀行」生態編と合わせてご覧いただければ、

久米島の海の楽しみ方のバリエーションの多さに驚かされるだろう。

今年の夏も、久米島でのダイビングを満喫してみよう！

Photo&Text=Takaji Ochi
Model=Kaoruko Inou
Special Thanks=Dive Estivant
Design=ionato

Kume Island

okinawa

Naha

トンバラエントリー前に、
アンカーを持ち、投げ
入れるタイミングを待
つ、エスティバンの若
手ガイドたち

波がぶち当たるトンバラの周囲を悠然と泳ぐイソマグロたち

トンバラ



巨大なミカドウミウシに遭遇。通常はナイトで出会うことが多い



01



02



01/トンバラの豪快な地形に魅了される

02/流れに逆らって岩につかまりながら前進

03/鳥帽子のような、トンバラの外観

まずはトンバラへ！

トンバラは久米島の最南端に位置するポイント。トンバラとは、飛原と書くのだそうだ。奄美地方では、離れて海上にある岩を「トンバラ」と呼ぶそうで、久米島のトンバラ以外にも同名の岩が存在している。久米島のトンバラは、冬にはハンマーヘッドシャークの群れが見れたり、ジンベエザメやタイガーシャークなどが見れることもある大物ポイント。この時期の定番の大物といえば、イソマグロの群れ。多いときには、50匹くらいが群れることもあるという。透視度50mはあるのではと思うような突き抜ける久米島ブルーの海に潜る爽快感。激しく岩に碎ける波を見上げながらのダイビングは、浮遊感も相まって、夏の沖縄を感じさせてくれる豪快なダイビング。今回はある意味大物の巨大なミカドウミウシにも遭遇。このカラフルで異常に大きなウミウシもトンバラで遭遇することが多いのだそうだ。

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2



01



02

01/ちょっとしたケーブ
など地形も楽しめる
02/皆でエントリーする
楽しさ
03/巨大なウミウチワ
04/爽快な海へのダイ
ビング。ワクワク感が
たまらない



03



遭遇は、流れに左右
されることが多い、ギ
ンガメアジの群れ

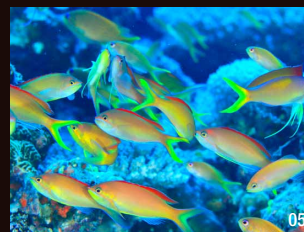
潮を読んで ギンガメの群れを狙え！

久米島でギンガメアジの群れを狙うなら、港から出て
すぐにあるイマズニ。しかし、潮の流れ具合がゆる過ぎ
ると群れが散漫だったり、いなかったり。逆に早すぎると
潜るのに苦勞するポイントなので、ギンガメの群れを
当てるためのエントリーのタイミングはなかなか難しいら
しい。しかし、今回は2度目のエントリーでギンガメアジ
の群れに遭遇。しばらくの間群れとのランデブーを楽し
んだ。

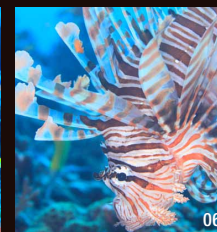


04

05/ハナゴイが群れ
る根
06/ミノカサゴ
07/ウシノシタの一種



05



06



07

イマズニ

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~dive-estivant>

関連情報HPへ

多い時には、1ダイブで
50匹ものアオウミガメ
に遭遇することもある、
グランビュータートル



月面空間で会えるア
オウミガメは若干小さ
め？で可愛い

亀対決！



01

月面空間 VS グランビュータートル

久米島でアオウミガメが見たければ、月面空間か、グランビュータートル。どちらも水深10mくらいのリーフ上に休んでいたり、コケを食べてるアオウミガメが見られるポイント。しかし、印象としては個体数の多さは、グランビュータートル。「多いときには、1ダイブで50匹見たこともあります」というガイドも。状況がよければ、このエリアに根付いているツバメウオの群れとアオウミガメのコラボも撮影可能だとか。月面空間もアオウミガメは多いが、1ダイブ50匹というほどではない。しかし、ここでもオオメカマスの群れとアオウミガメのコラボ撮影を楽しむことができる。

01/何故か岩に甲羅を
擦りつけるウミガメ

02/ ホソカマスとコラボ
するウミガメ

03/ 月面空間では、ホ
ソカマスも定番の群れ



02



03

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2



01



03

入り組んだ地形が広がる 西のポイント

シャドーケーブやパイナップルバレーといった、島の西側のポイントはサンゴが隆起して、複雑な地形を作り出している。ケーブ有り、スィムスルー有り、まるで迷路の中を移動しているみたい。その迷路の中でも、生物たちの産卵や子育てなどの営みを見ることができる。がれ場では、キンチャクガニや、ミノカサゴの幼魚、珍しいピグミーシードランゴンなどを見せてもらった。

ザ・これこそ
メイズ。

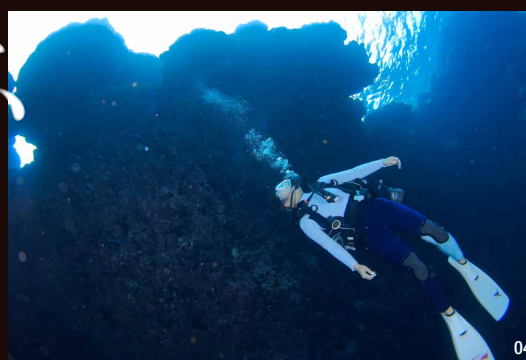


02

- 01/ 抱卵しているキンチャクガニ
- 02/ まるで糸くずのように小さいピグミーシードランゴン
- 03/ 可愛いミノカサゴの幼魚



サンゴのリーフや岩々が作り出したケーブも点在している



04



05

- 04/ 周囲をサンゴのリーフに囲まれた空間はメイズのスタート地点のよう
- 05/ このようなスィムスルーも多数あり、まさに、ザ・メイズ

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~dive-estivant>

関連情報HPへ

西のエリアでは、ボートで移動中に3匹のマンタに遭遇。スノーケルでマンタと泳ぐ

出逢い

マンタとジンベエとソフトコーラル産卵

ポイントまでの移動途中の水面では、時期外れのマンタにも遭遇。マンタの時期は、11月から3月くらいまでのことなので、今回スノーケルとはいえ、見れたのはラッキーだったよう。

トンバラに姿を見せたジンベエザメに興奮！
[撮影：川本剛志]

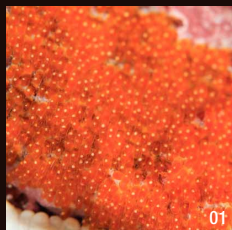
サンゴより早い時期にプラヌラ幼生を生み出す、ツツウミツタ。まるで雪が積もっているようだった

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2

01/産み付けられたばかりの卵

02/産卵中のクマノミ

03/ハナヤサイサンゴに産卵中のセダカギンボ



卵を守るモンツキカエルウオ



ケープの中で見られる、体色がひときわ美しいフチドリハナダイ



それでも、やっぱり最後は生態

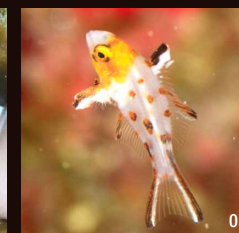
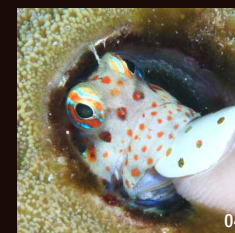
今回はワイドメインで攻めてみたけど、やっぱりエスティバンの持ち味は、生態。ワイド撮影をしながらも、魚の生態ネタがどんどん出てくるから、やっぱり紹介しないわけにはいかない。

セダカギンボの産卵は、前回紹介したイシガキズメダイ同様にハナヤサイサンゴに卵を産み付ける。分かりづらいけど、これは卵を産み付けているシーン。そして、前回見逃したクマノミの産卵シーン。前回、ハッチアウトは撮影できたけど、産卵シーンは見逃していた。こちらも、分かりづらいけど、クマノミの産卵シーンの写

真。そして、前回も紹介したモンツキカエルウオの卵保護。今回は巣穴を守る気の強いオスが指を噛んでくるシーンのおまけつき。

他にも、カラフルな定番お魚たちや、今回新たに見せてもらった生き物たちを少し紹介。婚姻色を出しているスミレナガハナダイや水深30mのケープの中にいる美しいフチドリハナダイ。1cmサイズの小さなヒオドシベラの幼魚にも遭遇した。

新しい生命



04/卵を守るために指に噛み付くモンツキカエルウオ
05/1センチサイズのヒオドシベラの幼魚
06/婚姻色を出しているスミレナガハナダイのオス

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2



久米島での多彩なダイビングシーンを演出してくれるガイドたち

エスティバンの人気は、老若男女問わずに楽しめるダイビングをゲストに演出してくれることだ。

久米島の大型ボート（53フィート）と小型ボート（40フィート）の2隻で6人のスタッフが対応。シャワー・トイレ、お茶やコーヒーなども完備され、船上も快適。

焼肉屋では一人一皿ずつサラダを食べるのがエスティバンスタッフルール。スタッフのムキムキ筋肉の秘密は、もしかしたらここに隠されているのかも。ビギナーやシニアのケアから、データをもとにした生態など、フォト派やマニアックなリクエストで対応可能な懐の広さが魅力だ。

A f t e r D i v i n g



S h o p I n f o r m a t i o n

KUME ISLAND'S ESTIVANT

ダイブエスティバン
〒901-3108
沖縄県島尻郡久米島町比嘉160-69
Tel.098-985-7150
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~dive-estivant/>



01/ 魚や潮読みに精通した頼りになるエスティバンのガイドたち 02/ 大型船 YOU-GO [撮影: 阿部秀樹] 03/ グループごとに、船上でブリーフィング 04/ 久米島空港に到着 05/ ショップでスタッフに歓迎される 06/ 近くのおみやげ屋さんでTシャツ購入 07/ エスティバンの店内にある、木彫りのハンマー 08/ お昼に食べるお弁当はバリエーション豊富で選ぶのに迷ってしまう

ワイドで魅せる久米島 久米島紀行 part2